

## 福原郵便局で生活支援サービスを提供開始

1/19



(左から)湯浅 修 福原郵便局長、ぼすくま、山口市長  
日本郵便株式会社と連携して、福原郵便局に市役所へのオンライン相談窓口を設置しました。

また、同社の取り組みで、ミニストップの取扱商品をキャッシュレス決済で購入できる試行事業も同時にスタート。公民連携の取り組みで、買い物施設や市役所へのアクセスに距離のある地域であっても、安心して生活し続けられる環境づくりを図ります。

ぜひご利用ください。

## 電力提供に関する協定を締結

12/25



(左から)芙蓉総合リース(株)川島 エネルギー・環境営業部長、佐々木 常務執行役員、山口市長、東電タウンプランニング(株)鈴木 代表取締役社長、榎本 執行役員 兼 GX 推進事業部長

市、芙蓉総合リース株式会社、東電タウンプランニング株式会社の3者は、「系統用蓄電池の設置と同設備からの非常災害時における電力提供に関する協定」を締結しました。

今後、非常災害時に利用できる蓄電池を、市内の拠点避難場所となっている笠間市民体育館の隣接地に設置予定です。市はこれからも災害時の環境整備に力を入れていきます。

## 笠間稲荷神社で一斉放水

1/26



一斉放水の様子

「第72回文化財防火デー」に合わせて笠間稲荷神社で防災訓練が実施されました。

訓練は、地震発生に伴う火災を想定したもので、稲荷神社関係者約30名が参加。避難訓練の後、自衛消防隊と笠間消防署による一斉放水が、参拝者が見守るなか行われました。

貴重な文化財を一緒に守っていきましょう！

## かさましこ日本遺産認定5周年！ 登り窯プロジェクトの窯焚き開始

1/15



山口市長(中央)が久野陶園で採火する様子

笠間・益子のストーリー「かさましこ〜兄弟産地が紡ぐ”焼き物語”〜」が日本遺産認定から5周年を迎え、記念式典と「登り窯プロジェクト」の窯焚き始めに伴う火入れ式が行われました。

笠間焼発祥の地として知られる久野陶園で点火・採火した「火」を、益子焼を世界に広めた陶芸家・濱田庄司が使用していた登り窯に火入れしました。

これからも「かさましこ」の縁を大切に紡いでいきます。